

★ 提案 60 の賛成意見 ★

解雇を避けるために健康が危険にさらされるべきではありません！

提案 60 に賛成票を投じてください。そうすれば、California のアダルト映画の出演者を病気から守ることができます。ポルノプロデューサーは、出演者に安全な作業環境を提供することを拒否しています。その結果、数多くの出演者が深刻で命にかかわる疾患にかかっています。California のアダルト映画産業で働く出演者に安全かつ健康的な職場環境を提供できるよう、ポルノ製作者に説明義務を負わせるのです。

1992 年以來、California で制作するアダルト映画におけるコンドームの使用が法律で定められています。Cal/OSHA によると、「コンドームはアダルト映画作業員を HIV やその他の性感染症から守るために必要です。」提案 60 は、現行の法律の抜け穴を封じ、執行を改善することで、ポルノ製作者は California の他の産業に適用される同様の仕事を保護する法律に対する説明責任を容易に果たすことができます。提案 60 は、アダルト映画の出演者だけでなく、アダルト映画の制作者、ディレクターや代理店の説明責任を負わせるものです。

米国医師協会、米国公衆衛生協会、その他の主要な医療および公衆衛生機関は、アダルト映画でのコンドームの使用を支援しています。しかし、ポルノ製作者は、あからさまにこの法律を無視しています。撮影時にコンドームを使用すると、利益に影響が出ると批判します。コンドームで自身を守りたいというアダルト映画の出演者を解雇しブラックリストに登録しています。

ポルノ製作者が法律を順守しなければ、出演者は HIV、梅毒、クラミジア、淋病、ヘルペスやヒト・パピローマウイルス (HPV) にも感染します。科学的研究によると、アダルト映画の出演者は一般人口よりも性感染症を発症する確率が高くなるという結果が出ています。大きなコミュニティでまん延しがちな疾患の多くは、近年、アダルト映画業界で報告されています。

ポルノ製作者は、アダルト映画の出演者は疾患のテスト済みだと言います。しかしテスト（出演者の支払い）は、適切ではありません。これは、性感染症を時宜になかった方法で効果的に特定するものではありません。コンドームは、重要なひとつの対策になります。スタッフの安全のために提案 60 に賛成票を投じてください！

ポルノ製作者が規定に従った方法を拒否するので、自分で支払っています。HIV の治療にかかる費用は、一生に渡り、ひとりにつき五十万ドルにおよびます。この業界によって、HIV の治療費だけで、California の納税者は \$1000 万の支払いを強いられます。さらに納税者は、これに関連する疾患の治療に毎年多額の税金を支払っています。

特に既存の法律の強化が早急に必要です。アダルト映画業界は収益増に四苦八苦しているからです。結果としてポルノ製作者は、コンドームの使用をこれまで以上に拒否します。提案 60 は、健康衛生当局に必要な法強制ツールを提供し、法律を執行し、アダルト映画出演者が適切に保護されるようにします。

ポルノ製作者は、若手の女性・男性出演者を長期にわたり利用してきました。これらの California の出演者を保護する法律に違反し続けるポルノ製作者を許してはならないのです。これは公平性と責任の問題です。詳細は FAIR4CA.org をご覧ください。

提案 60 に賛成票を投じてください！

CYNTHIA DAVIS, M.P.H., 取締役理事
AIDS ヘルスケア基金

GARY A. RICHWALD, M.D., M.P.H., 前ディレクター
Los Angeles 郡性感染症プログラム

DERRICK BURTS, HIV-感染者、前アダルト映画出演者

★ 提案 60 の賛成意見に対する反論 ★

提案 60 は、作業員にとって危険であり、あなたのような有権者に費用がかかるものです。この主導権は、主要な政党すべてが反対するものです。

ひとつの特別利益団体が提案 60 の草案に多額を投じ、選挙活動に資金援助しています。この特別利益団体が提案から利益を得ているのも不思議ではないでしょうか？彼らは、アダルト映画の出演者に不利な訴訟を数多く提訴できる権限が与えられ、特別な罰金を着服できるのです。撮影現場の誰もが訴えられる可能性があります。

提案 60 は、成人向け映画を制作する成人向け映画の出演者を訴える資格を California 州民全員に与えます。怪我をした作業員であってもです。彼らが受ける可能性のある虐待やハラスメントが想像できますか？そして費用です。無党派立法部の分析家 (LAO) の推定によると、California 州納税者は「数百万ドル」の費用が課せられるというのも不思議ではありません。

特別利益団体が十三ページにおよぶ複雑な主導権に数百万ドルを費やすと、欠陥や問題のある法案がマイナスの効果を与

えるときに生じます。現状の作業環境を悪化させさえするものです。

提案 60 の反対票は増えています。Equality California, APAC (最大独立出演者組織) および LA LGBT センターなどの公衆衛生や市民権組織を含みます。CALIFORNIA 民主党と CALIFORNIA 共和党は、提案 60 に反対です。

提案 60 は、ひとつの特別利益団体が資金援助することに「賛成か反対か」を求めるものです。作業員の安全方針は、すべての作業員にわかるように記載されるべきものです。提案 60 に反対票を投じてください。

詳細は、Californians 反パワハラメント DontHarassCA.com をご覧ください。

RACHEL "CHANEL PRESTON" TAYLOR, アダルトパフォーマー弁護士
委員会委員長

JERE INGRAM, CIH, CSP, FAIHA, California 職務安全と健康基準委員会前議長

MARIE LOUISE "NINA HARTLEY" LEVINE, 看護学士

★ 提案 60 の反対意見 ★

提案 60 に反対票を投じてください。特別利益団体が多額の資金にアクセスし、政治活動に援助する場合に生じることで、この 13 ページにおよぶ法案は、よく起案されておらず、CALIFORNIA 民主党と CALIFORNIA 共和党が反対した今年度の主導権のみです。California 自由党も提案 60 に反対しています。

反対者は、作業員の安全性に関するものだと思わせたいのです。ただし、提案 60 は、州の独立したすべてのアダルト映画出演者で、支払い債務のあるメンバーが登録する組織のみが反対するものです。California 州務長官への手紙の中で、Adult Performer Advocacy Committee (成人向け映画出演者擁護委員会) 会長、Chanel Preston 氏は主導権は出演者の健康と安全にとって危険であると、表明しています。

提案 60 はまた、California エクイティ、トランスジェンダー法センター、エイズプロジェクト Los Angeles、Los Angeles LGBT センター および San Francisco AIDS 基金を含む市民権と公衆衛生組織の多くが反対しています。

提案 60 は、Valley 商工業協会 (VICA) などのビジネスリーダーが反対しています。

反対者は、作業員の安全性に関するものだと思わせたいのです。しかし、前例のない訴訟による大儲けの状況が作られることによって、納税者に「数百万ドル」を課し、出演者の安全を脅かすという、法案の本当の影響を隠蔽します。

主導権は、提案者と 3,800 万人の CALIFORNIA 州民全員が、成人向け映画出演者、負傷させた出演者、セットクルー、及びケーブル並びに衛星テレビ会社を含む成人向けコンテンツを制作又は配信する人々に対して直接、提訴を起こすことを許可する新たな訴訟の私権を作ります。California 州の他の労働者はこの方法で訴えられることはありません。提案 60 に反対票を投じてください。

事実は次の通りです。

- California 州の無党派財政アドバイザーによると、提案 60 は、教育や医療、図書館、警察、消防などに費やすことができる「数百万ドル」を毎年、納税者に課す可能性があるということです。
- 究極的には、公判弁護士の投票法案である、提案 60 は、California 州民全員に、LGBT 出演者を含む成人向け映画出演者、セット作業員、ケーブル並びに衛星テレビ会社を含む、成人向けコンテンツを制作又は配信する人々に対して訴訟を起こす権利を与えます。主導権の推定法的責任は、将来、California 州で制作されるケーブルテレビの成人向け映画の全てにも適用される可能性があります。
- 提案 60 は、アダルト映画出演者を強要し、本名や住所を含む個人情報を開示させることがあります。
- 州の職員には、アダルト映画を「審査」する必要が生じます。
- 指名された提案者は州の代理人として「宣誓就任」することが許可されており、議会だけが投票によってこの職位から外すことができます。
- 自宅で制作した映画を配信する夫婦が訴えられる可能性もあります。

提案 60 は納税者に数百万ドルを課し、労働者のプライバシーに違反する可能性があり、皆さんのような納税者が保護する州の代理人に提案者になる可能性があります。

これが、出演者、ビジネスリーダー、CALIFORNIA 民主党や CALIFORNIA 共和党に賛同し、提案 60 に反対票を投じる理由です。

MARK LENO、上院議員

11 区

JAY GLADSTEIN, M.D.

内科 / 感染症

JESSICA YASUKOCHI、副社長

Valley 商工業協会

60

★ 提案 60 の反対意見に対する反論 ★

提案 60 に反対票を投じてください。欲深いポルノプロデューサーです。コンドームを使用せずに出演を強要し、アダルト映画の出演者の安全性や健康の危険を脅かす行為は日常的に行われています。最近の研究では、四分の一の出演者が性感感染症に感染したと報告されています。解雇を避けるために深刻な疾患にかかる危険にさらされるべきではありません！

アダルト映画業界の利益より先に安全性の確保するという法律違反は、よく報告されています。California 安全健康衛生当局の Cal/OSHA は、アダルト映画でコンドームの使用が義務付けられているにもかかわらず、これに違反するポルノ製作者は後を絶たず、これらに対する判例引用には多額を発行しています。

しかし Cal/OSHA 当局は、抜け穴や施行制限によってしばしば拒否されてきました。提案 60 は、現行の Cal/OSHA の抜け穴を封じ、執行を強化します。これは公平性と責任の問題です！提案 60 は、次を含む多数の医療及び公衆衛生団体が支持しています：

- California 州立看護師組合

- California 予防医学アカデミー
- Southern California 職業安全と健康連合
- 米国産科婦人科学会地域 IX
- 米国性健康機関
- Beyond AIDS
- California コミュニティ統一機関

ポルノ製作者は、出演者を長期間、虐待してきました。出演者は、建築作業員、農作物業者、看護師やその他多数の California の従業員がすでに満足している環境と同じ職場環境で安全と健康が守られるべきです。

提案 60 に賛成票を投じてください。

JEFFREY KLAUSNER, M.D., M.P.H., 教授

UCLA 薬学科

PAULA TAVROW, Ph.D., ディレクター

UCLA Bixby 人口増加健康プログラム

AMANDA GULLESSERIAN、創設者

国際エンターテイメント同盟 (IEAU)